

### 【構築】

スタールール☆20 に準じます。

### 【ターン進行】

じゃんけんに勝ったプレイヤーを1番手として、  
その相手デュオが2番手・3番手となるように時計回りまたは反時計回りで行います。  
(1番手のプレイヤーのパートナーが必ず4番手になります)

### 【ゲームの準備 (通常と異なる点)】

自分のセットリストからは、1枚だけを表向きにします。

### 【目標ライブP】

デュオで15Pとなります。

### 【共有するものと推奨するカードの並べ方】

- ・「ステージ」および「セットリスト」のカードは、パートナーのものもあなたのカードとして扱います。
- ・パートナーの楽曲カードを、パートナーの待機中のメンバーも参加させて《ライブ》することができます。
- ・セットリストが共有のため、左に座るプレイヤーはデッキを左下に、右に座るプレイヤーは右下に置きセットリストが隣接するようにするとゲームを進めやすいです (強制ではありません)。

### 【ライブ】

- ・パートナーの楽曲カードを《ライブ》できます。
- ・パートナーのメンバーを参加させることができます。
- ・次の楽曲は、どちらのプレイヤーのセットリストからオープンするかを、(《ライブ》した側が) 選択できます。

### 【デュオ内のコミュニケーション】

- ・パートナーとの相談は自由です。(あまり時間をかけすぎないように注意してください)
- ・デュオの中で手札を見せあってもかまいません。
- ・スキルで「カードを見る」効果がある場合、2人で見て(どう進めるか決めて) かまいません。

### 【「あなたの○○」で確認する範囲】

スキルで「あなたの○○」を確認する場合、以下の通りとします。

- ・ステージ/メンバー/セットリスト→パートナーのものも確認します。

(例) あなたのステージにいる待機中のメンバーを数える時、  
パートナーの待機中のメンバーも数えます。

- ・デッキ/手札→自分のものだけを確認します。

(例) スキルであなたの手札からメンバーを《登場》させる時、  
パートナーの手札からは《登場》できません。

### 【スキル (共通)】

- ・【登場時】 / 【スタート時】

→メンバーを《登場》した/オープンしたプレイヤーがスキルの効果を使えます。

- ・【ライブ参加時】 / 【ライブ成功時】

→《ライブ》を行ったプレイヤーがスキルの効果を使えます。

(カードの持ち主かどうかは問いません)

- ・【ライブ中】

→デュオの2人ともスキルの効果を受けます。

### 【スキル (個別)】

- ・「あなたのセットリストにある裏向きのカード」

→セットリストはデュオで共有しているので、パートナーのものから選んで構いません。

- ・「あなたの待機中のメンバー1人を裏向きでデッキの一番下に置く。」

→パートナーが《登場》したメンバーも選べますが、  
そのカードの持ち主のデッキの1番下に置きます。

- ・「あなたの待機中のメンバーを手札に戻す」

→パートナーが《登場》したメンバーも選べますが、そのカードの持ち主の手札に戻します。

- ・「あなたの最初の《ライブ》」

→同じ目標に向かっているため、《ライブ》の回数はデュオで共有します。